(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号

特表平10-508157

(43)公表日 平成10年(1998) 8月4日

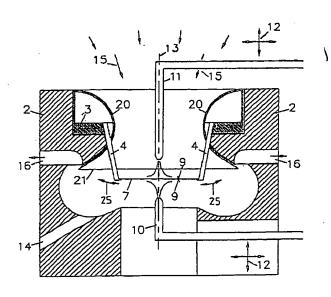
(51) Int.Cl. ⁶	識別記号		FΙ				
H01L 21/304	341	_	H01L	21/304	3 4 1	N .	
				_	341	С	
21/306	}	ć		21/68	1	N	
21/68		,		21/306	;	S	
			審査請求	未請求	予備審査請求	未請求(全 21 頁)	
(21)出願番号 特顧平8-532845			(71)出願人 エスイーゼット・セミコンダクター -				
(86) (22)出顧日	平成8年(1996)2月28	日		イクイ	プメント・ツベイ	ヘーア・フュア・	
(85) 翻訳文提出日 平成9年(1997)1月6日		8	ジ・ハルプライターフェルティグング・ゲ				
(86)国際出願番号 PCT/AT96/00034		0034	ゼルシャフト・エムペーハー				
(87)国際公別番号	WO96/35227		オーストリア国、 アー - 9500 ビ			9500 ピラ	
(87)国際公開日	平成8年(1996)11月7	日		八、	ドラウ ボーデ	ンベーク 29	
(31)優先権主張番号	A753/95	1/95		(72)発明者 ズムニチ、 フランツ			
(32)優先日	1995年5月2日			オース	トリア国、アー	9020 クラ	
(33)優先権主張国	オーストリア(AT)			ーゲン	フルト、ウニペル	レジテーツシュトラ	
(81)指定国 EP(AT, BE, CH, DE,		L DE.	ーセ 25				
DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LU, M		(74)代理。	人 弁理士	鈴江 武彦	(外4名)		
C, NL, PT, SE), JP, KR, US		. 4112					

(54) 【発明の名称】 ウエハ状製品、特にシリコンウエハの処理装置

(57)【要約】

室(1)内に、リング(3)と保持フィンガー(4)とによって 構成されるバスケットが回動可能に装着されている。バ スケットを回転することにより、リング(3)から軸線方 向に距離を隔てて保持フィンガー(4)によって保持され たウエハ状製品(7)が回転する。製品(7)に処理液を付与 するノズル(10,11)が、製品(7)の表裏の大面積表面(9) の専用に供される。

Fig.2



【特許請求の範囲】

1. ウエハ状製品の装着部材が、軸⁽¹³⁾を中心に回転するリング⁽³⁾を備える点、

前記リング(3)と接するように、ウエバ状製品(7)の外側周辺部と隣り合う数本の保持フィンガー(4)を有しており、

ウエハ状製品(7)の外側周辺部と隣り合う保持フィンガー(4)の端部が、リング(3)の面から距離を隔てて配置される点、に特徴を有する、

ウエハ状製品(7)を収容する室(1)内に設けた回転装着部材(3,4)の内部において、ウエハ状製品(7)に処理液を施すための少なくとも1つのノズル(10,11)によって、ウエハ状製品(7)、特に、シリコンウエハを処理液で処理する装置。

- 2. 保持フィンガー(4)が、ウエハ状製品(7)の外側周辺部と弾性的に隣り合う請求項1記載の装置。
- 3. 保持フィンガー⁽⁴⁾が、スプリング弾性を備えるように形成される請求項2記載の装置。
- 4. 保持フィンガー(4)が、リング(3)内にスイベル態様で装着されており、ウエハ状製品(7)の最も外側の周辺部と係合する保持フィンガー(4)の端部を径方向内側へ付勢する少なくとも1つのスプリング(28)の作用を受ける請求項2記載の装置。
- 5. ウエハ状製品(7)の外側周辺部と係合する保持フィンガー(4)の端部に傾斜角度が付されている請求項1-4のいずれか1記載の装置。
- 6. ウエハ状製品(7)の外周部と隣接する保持フィンガー(4)の端部が凹部(26)を備えており、ウエハ状製品(7)の周辺部が前記凹部と整合する請求項1-5のいずれか1記載の装置。
- 7. 保持フィンガー (4)が、リング (3) から下方に向かって突出する請求項 1 -6 のいずれか 1 記載の装置。
- 8. 保持フィンガー(4)が、リング(3)から上方に向かって突出する請求項1-6のいずれか1記載の装置。
 - 9. ウエハ状製品(7)の表裏両大表面の1つに処理液を付与するための少な

くとも1つのノズル(10,11)が、リング(3)の回転軸(13)に沿って延在しており、このノズルは、ノズル収容装置にスイベル運動を行わせることによって、ウエハ 状製品(7)の周辺部に対して調節することができる請求項1-8のいずれか1記載の装置。

- 10. ノズル収容装置のスイベル軸が、リング(13)の回転軸(13)と平行に整合しており、リング(3)の軸(13)から距離を隔てている請求項9記載の装置。
- 11. ノズル収容装置のスイベル軸が、リング(3)の回転軸の外側に位置する請求項10記載の装置。
- 12. 各ノズル(10,11)が、ウエハ状製品(7)の表裏両表面の1つに専用に設けられる請求項1-11のいずれか1記載の装置。
- 13. Jズル(10,11)は、ウエハ状製品(7)の1つの直径に沿って調節可能である請求項1-12のいずれか1記載の装置。
- 14. リング(13)が、ライニング(20)によって、その径方向内部に覆われる請求項1-13のいずれか1記載の装置。
- 15. ライニング(20)は、軸(13)の方向に沿う非常に狭い区域から、上下の両方向に朝顔状に開いた形状をなす回転体である請求項1-14のいずれか1記載の装置。
- 16. リング(3)用の軸受体(2)内に少なくとも1つの吸引チャンネル(16)を有する請求項1-15のいずれか1記載の装置。
- 17. 吸引チャンネル(16)が径方向に外方と連絡する請求項16記載の装置。
- 18. 装置が使用位置にあるときは、吸引チャンネル(16)が、ライニング(20)の下方自由端部(21)よりも高い位置にある請求項16または17記載の装置。
- 19. 装置が使用位置にあるときは、ライニング(20)の下端部(21)が、ウェハ状製品(7)を固定保持する保持フィンガー(4)の自由端部よりも高い位置にある請求項14-18のいずれか1記載の装置。
- 20. 保持フィンガー⁽⁴⁾は、その自由端部に内側に向かって開放する V字状の凹部⁽²⁶⁾を有する請求項 1-19のいずれか1記載の装置。
- 21. 保持フィンガー(4)が、保持フィンガー(4)とリング(3)とからなるバ

スケットの回転軸(13)に対して鋭角をなす請求項1-20のいずれか1記載の装置。

- 2.2. 張力スプリング(28)が、ウエハ状製品(7)が固定的に保持される保持フィンガー(4)の自由端部に取り付けられるとともに、リング(3)にも取り付けられる請求項 4-21のいずれか1記載の装置。
- 23. 保持フィンガー(4)が、リング(3)の平面と1つの角度をなす各軸(30)を中心とするリング(3)にスイベル状に支持されており、ウエハ状製品(7)の外側周辺部と向き合って形成される自由端部(32)を備える装着アーム(31)を装着している請求項1-220いずれか1記載の装置。
- 24. 保持フィンガー(4)の装着アーム(31)の自由端部(32)が、内側に向かって開放する凹部(26)を有する請求項23記載の装置。
- 25. 保持フィンガー(4)が、リング(3)に取り付けられたスリーブ(33)内を案内される請求項23または24記載の装置。
- 26. 保持フィンガー(4)は、その上端部において、コネクティングロッド(34)と一体化されており、前記コネクティングロッド(34)は、保持フィンガー(4)に矢印(35)の方向にスイベル運動を行わせるために、すべての保持フィンガー(4)に好ましくは共通する駆動装置が専用に設けられる請求項23-25のいずれか1記載の装置。
- 27. 保持フィンガー(4)のスイベル軸(30)は、リング(3)の回転軸(13)に平行に整合する請求項23-26のいずれか1記載の装置。
- 28. ウエハ状製品の裏表面⁽⁹⁾上において保持フィンガー⁽⁴⁾の自由端部と隣接するピン⁽⁴³⁾が設けられており、

ウエハ状製品 (7)と向き合って載置されるスイベル運動を行う抑制部材 (42)が、上方から保持フィンガー (4)に取り付けられる請求項 1-2 7 のいずれか 1 記載の装置。

- 29. 抑制部材(42)は、保持部材(4)の自由端部において、軸(40)を中心にスイベル運動を行うように装着される請求項28記載の装置。
- 30. 重錘(41)が、レバー(44)を介して抑制部材(42)と一体化される請求項2 8または29記載の装置。

- 31. 保持フィンガー(4)には、上方からウエハ状製品(7)の端部と隣接するスリーブ(50)が可動に設けられており、前記スリーブ(50)は、ウエハ製品(7)の下部と向き合って載置される支持部材(43)に抗して、これを押圧する請求項1-30のいずれか1記載の装置。
- 32. 前記支持体は、下部から上部へ向かって突出するピン(43)である請求項31記載の装置。
- 33. ウエハ状製品(7)と隣り合うスリーブ(50)の面(51)が、裁頭円錐のジャケットの形状を有する請求項31または32記載の装置。

【発明の詳細な説明】

ウエハ状製品、特にシリコンウエハの処理装置

この発明は、ウエハ状製品、特にシリコンウエハを処理液で処理する装置に関し、ウエハ状製品を収容する室内に設けられる回転装着機構と、ウエハ状製品に 処理液を付与するための少なくとも1つのノズルとを有する。

ウエハ状製品、特に、シリコンウエハを保持するために、様々な装置が色々な 態様で知られている。

ベルヌーイの定理にしたがって作動するシリコンウエハのキャリアー (例えば、EP O 316 296 AおよびEP O 444 714A 参照) に加えて、フラットで丸いウエハ基体の移送機構が知られており、これらの機構は、移送トングの張力部材の面内に位置する弾性保持フィンガーを備えている。しかしながら、DE 42 32 902 A1によって知られる装置は、真空処理ユニット内において丸いウエハ状製品を単に移送する場合にのみ使用される。

シリコンウエハの外側周辺部と係合する保持部を備える半導体ウエハのキャリアーは、US 5 168 886 Aによって知られる。このキャリアーを使用すれば、半導体ウエハは回転する。いずれにせよ、US 5 168 886 Aで知られるキャリアーにおいては、処理工程において、半導体ウエハの一方の面だけが利用可能なだけである。

この発明は、処理工程においてウエハ状製品の両面を利用できるタイプの装置 を提供することを目的とする。

この発明によれば、この目的は、装置内において1つの軸を中心に回動可能に 装着されたリングと、ウエハ状製品の外側周辺部と隣接するリングと接する数本 の保持フィンガーとによって達成され、ウエハ状製品の外側周辺部と接する保持 フィンガーの端部は、リングの面から距離を隔てて配置される。

この発明の装置においては、処理工程においてウエハ状製品(シリコンウエハ)の両面が利用可能であるばかりでなく、ウエハ状製品が、回転するリングの回転面から距離を隔てて配置されるという利点を有する。何故ならば、ウエハ状製品から飛散する処理液が、回転リングと接触することがなく、ウエハ状製品が、例

えば腐食などによって悪影響を被ることがないからである。

この発明の装置の利点と他の細部を、以下の発明の実施例を説明によって明らかにする。この説明においては、模範実施例を概略的に記載した添付図面が参照される。

第1図は、ウエハ状製品を処理する装置の第1実施例の軸方向断面の概略図、

第2図は、ウエハ状製品を処理する装置の第2実施例の軸方向断面の概略図、

第3図は、拡大して示す保持フィンガーの1実施例、

第4図は、スイベル保持フィンガーを備える1実施例、

第5図は、回転保持フィンガーを備える1実施例、

第5 a 図は、第5 図を俯瞰した図、

第6図は、機械的インターロックを備える保持フィンガーを有する一方の実施 例を示しており、

第7回は、機械的インターロックを備える保持フィンガーを有する他方の実施 例を示す。

室1内において、リング3が軸受け体2に搭載されている。リング3は、これと係合するローラー3′で象徴される駆動力によって駆動されて高速で回転する。室1は、第1図に例示されるように閉じられており、もし、吸引チャンネル16が設けられる場合には、その内部に、1つまたは各吸引チャンネル16の専用に、例えばフラップ16′が設けられる。図示の実施例においては、前記リングの下方に突出する数本の(少なくとも3本、最大12本まで)保持フィンガー4が、リング3の内側縁部に接して設けられる。保持フィンガー4の自由端部5には傾斜角が付されており、ウエハ状製品7の外側周辺部8と接している。

必ずしも不可欠というわけではないが、この装置においては、保持フィンガー4が、ウエハ状製品7の外側周辺部8に弾性スプリングの態様で接している。そのために、保持フィンガー4は、少なくともその一部分がスプリング弾性を有するように構成される。しかしながら、保持フィンガー4をリング3上にスイベルマウント(各保持フィンガーのスイベル軸はリング3と平行な面内にあり、リン

グ3の接線方向に調整されている) することも可能であり、保持フィンガー4は

、一個または数個のスプリング(数個のスプリングの場合は、各保持フィンガーにそれぞれ一個のスプリングが専用に供される)によって、ウエハ状製品 7 の外側周辺部 8 と隣接する位置に保持される。その代わりに、またはこれに加えて、保持フィンガー 4 を、これらが遠心力によって外側へ移動しないように、ウエハ状製品 7 の外側周辺部 8 と接する位置に固定しておくために、或る手段が講じられる。保持フィンガー 4 のための模範例が、第 3 図から第 7 図までに示されている。

リング3の保持フィンガー4も上に向かって突出しているので、ウエハ状製品7がリング3の上方で支持されている様子が、第1図に概略的に示されている。

処理液(シリコンウエハにエッチングを施すための酸、および/または、シリコンウエハの清浄化を行うための洗浄液)を付与するためのノズルは、基本的には1つだけで足りるのであるが、図示した模範例には、2つのノズル10、11が示されており、これらの各々はそれぞれが、ウエハ状製品7の広い表面9の表側と裏側にもっぱら使用される。

上部と底部になるようにバスケットを構成するリング3と保持フィンガー4が特別な形状を有するために、ウエハ状製品7の表裏の大表面9に処理液を自由に付与することができる。

1つの好ましい実施例においては、ノズル10、11が、第1図に二重の双方向矢印12により象徴的に示すように、ウエハ状製品7に対して調整される。この調節は、(リング3と保持フィンガー4とからなる)バスケットの回転軸線13平行ではあるが、この軸線とは距離を隔てる軸線の周囲にノズル10、11をスイベル状に装着する(図示しない)装着構造によって行われる。これに加えて、またはこれに代えて、前記装着構造は、ノズル10、11がウエハ状製品7の直径の1つに沿って移動できるように行われてもよい。

ウエハ状製品 7 からはね飛ばされた処理液が、リング 3 とその軸受体 2 に逆の 影響を与えることなく室 1 内に捕捉され、放出口 1 4 を経て排出される点が第 1 図からわかるであろう。

互いに独立していることが好ましい複数本の保持フィンガー4の自由端部5は

前記端部が、ウエハ状製品7の外側周辺部8が整合する例えばV字状の凹部を備える代わりに、(正しい円形にはならないウエハ状製品の外側周辺部の形状を均一化するために)ウエハ状製品7の外側周辺部8と向き合って接するように配置することができる。この実施例もまた、リング3から上方に向かって突出する保持フィンガー4用に適切である。

第2図に示すこの発明のウエハ状製品を処理するための装置の実施例においては、リング3が、飛散する処理液がリング3とその軸受体2に到達しないように、円環状ライニング20によって、その径方向内側に向かって保護されている。

ライニング20の下方自由端部21は、処理対象である製品7の上方ではあるが、吸引チャンネル16よりは下方に配置されている。前記吸引チャンネルを介して、一旦供給された空気や窒素ガスが再び吸引される。

第3図の実施例においては、リング3に取り付けられた少なくとも3本の保持フィンガー4が、上から下に向かって収束するように、軸線13に対して傾斜して設けられている。色々な実施例(第1-3図、第6、7図)の保持フィンガー4は、それら自体が弾性的に形成されているので、例えば、ウエハ状製品7がマニピュレーターを使用して送入されると、ウエハ状製品7の外側周辺部に向かって形成されるスプリング力によって矢印25で示す方向に向かって径方向外側に撓むことができる。ウエハ状製品を保持フィンガー4の自由端部に固定して載置するために、保持フィンガー4の自由端部には内側に向かって開放するV字状の凹部26が形成されており、ウエハ状製品7の外側周辺部がこの凹部内に保持される。

第4図の実施例では、保持フィンガー4は、例えばライニング20またはリング3の延長部に設けられる支軸27にスイベル状に装着されているので、例えば、リング3と、または一部がリング3と接続された螺旋状スプリングなどの弾性部材28によって、V字状の凹部を備えるその自由端部が径方向内側へスイベル状に動くように、支軸27の上方で付勢される。ウエハ状製品7が、支軸27の周囲でスイベル状に動くバスケット保持フィンガーに挿入されると、保持フィンガーの自由端部は矢印25の方向に外側に移動するので、弾性部材28の作用の下で保持フィンガーによって固定的に保持される。

第5図、および、第5a図に示す実施例においては、保持フィンガー4は、リング3が回転する軸線13と平行する複数本の軸30の周囲をスイベル運動を行うように設けられ、前記軸30は、リング3と一体のスリーブ33内に取り付けられる。保持フィンガー4の下方端部31は、ウエハ状製品7が、その外側周辺部で接するV字状凹部26を備える自由端部32を伴う装着アーム31を有する。保持フィンガー4のアーム31を、双方向矢印35の方向に軸30を中心にスイベル運動を行わせるために、ライニング20の空隙部内にある保持フィンガー4の端部には、保持フィンガー4と一体をなすコネクティングロッド34が配設されており、これらのコネクティングロッド34には、すべての保持フィンガー4に共通の1つの駆動装置が専用に設けられる。第5a図は、第5図の保持フィンガー4と共通の駆動部材36がどのように構成されているかを示す俯瞰図である。

第6図に示す保持フィンガー4の実施例においては、保持フィンガー4の自由端部の区域に、フック状に形成された抑制部材42を備えている。この抑制部材42は、例えば、装置が作動中、すなわち、リング3が回転しているときは、保持フィンガーに載置されたウエハ状製品7に、これを俯瞰する側から抑制するように、軸40を中心にスイベル運動を行う。リング3が回転している間、抑制部材42は、レバーアーム44を介してこれに直結する重錘41によって、ウエハ状製品7と向き合ってこれを押圧するので、ウエハ状製品7は、ピン43と抑制部材42との間で挟持される。

第7図の実施例においては、保持フィンガー4と接するようにスリーブ50が設けられており、このスリーブ50が、その長手方向に移動することができ、その下端部でウエハ状製品7の表側表面と圧接するので、ウエハ状製品7は、保持フィンガー4の自由端部にあるピン43と向き合って保持される。スリーブ50の面51は、裁頭円錐のジャケットの形状をなすことができるので、スリーブ50は、ウエハ状製品7の最も外側の周辺部と隣り合って接する。

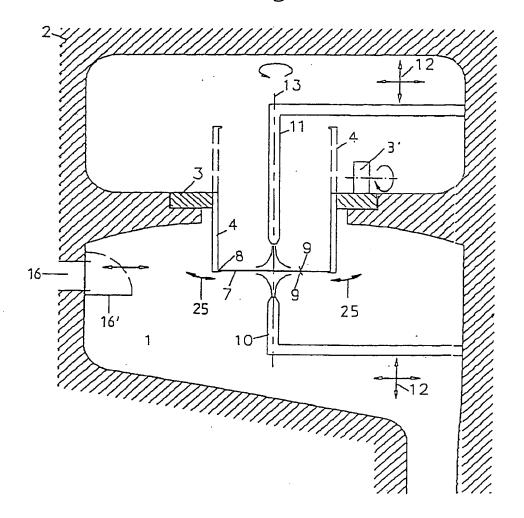
要約すれば、この発明は例えば、次ぎのように述べることができる。

リング3と複数の保持フィンガー4とからなるバスケットが室1内に回動するように装着される。前記バスケットを回転することにより、リング3から軸線方

向に距離を隔てた保持フィンガー4によって保持されたウエハ状製品7は回転する。ノズル10、11は、製品7の表裏両面にそれぞれ専用に設けられ、ノズルから処理液が前記両面に施される。

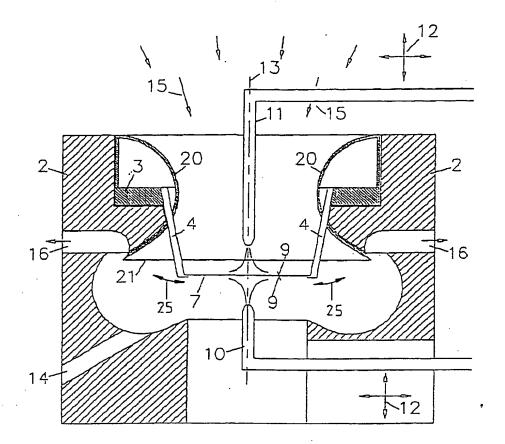
【図1】

Fig.1

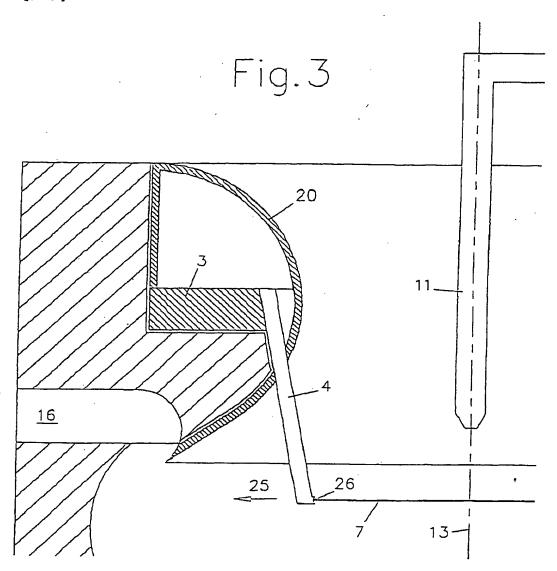


【図2】

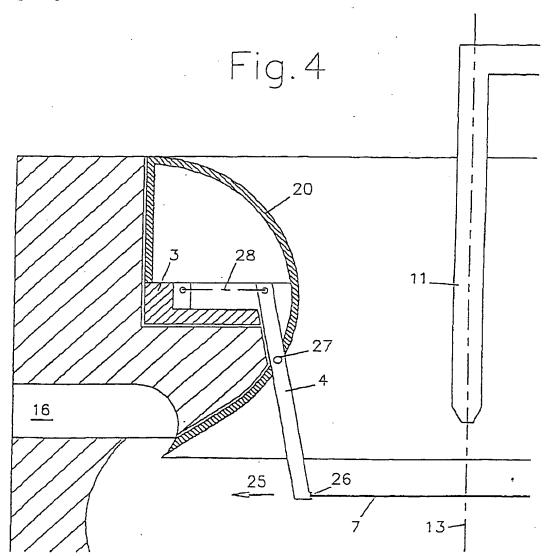
Fig.2



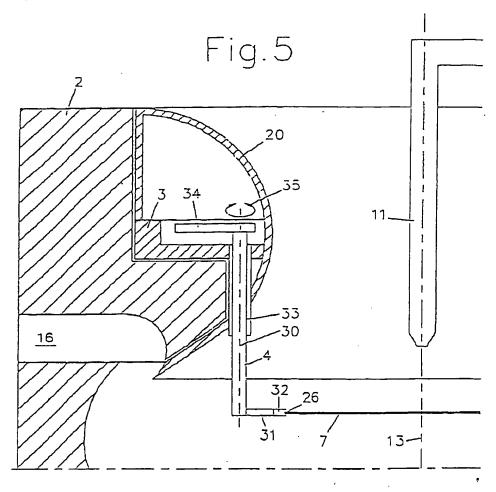
【図3】

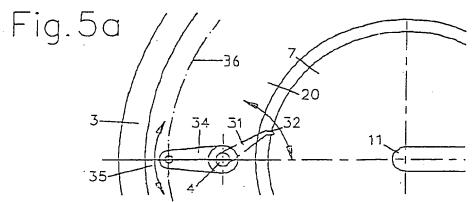


【図4】

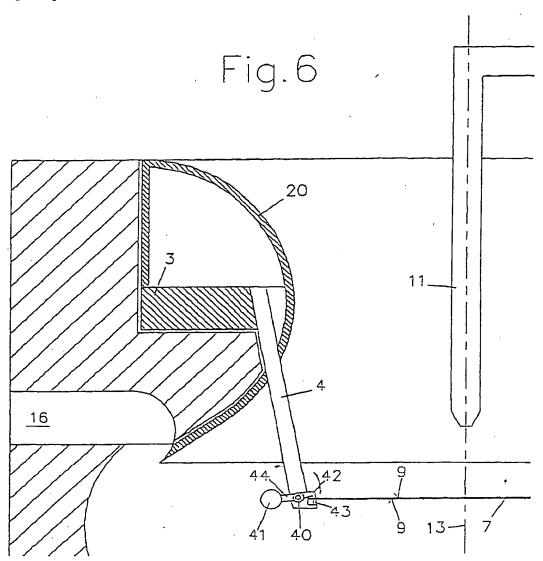


【図5】

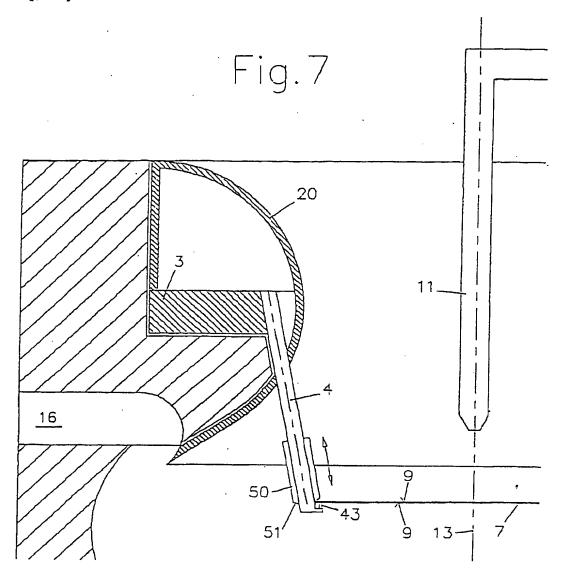




[図6]



【図7】



【国際調査報告】

	INTERNATIONAL SEARCH R	EPORT	Inte onal Appl	ication No
			PCT/AT 96	/00034
IPC 6	SIFICATION OF SUBJECT MATTER H01L21/00			
ľ				,
According	to International Patent Classification (IPC) or to both national class	ilitation and IPC		
B. FIELD	S SEARCHED			
IPC 6	documentation searched (classification system followed by classification system)	ton symbols)		
1				
Documents	toog searched other than minimum documentation to the extent that	ruck documents are inc	fuded in the fields a	arched
ļ				
Blecomore				
ENCHOIRE	1862 Date consisted during the international search (name of data has	m and, where practical,	scarch terms used)	
	•			·
	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Calcgory *	Citation of document, with indication, where appropriate, of the re	devant passages		Relevant to claim No.
Y	EP,A,0 402 900 (WACKER) 19 Decemb	an 1990		1 2 6 20
À	see the whole document	EI 1990		1,2,6,20 3,4,22,
				23,26,27
Y	EP,A,0 635 872 (SEMITOOL) 25 Janu	arv 1995		1,2,5,20
A	see column 6. line 33 - column 8.	line 5;		4,7,9,
	claims 1,2,8-11; figures 1,3,8			12,14,
		•	1	16,23, 24,26
	see column 4, line 52 - column 5,	line 7	ĺ	24,20
	see column 3, line 10 - line 20		1	
A	US,A,4 788 994 (SHINBARA) 6 Decem	ber 1988	ļ	1.6.8.9.
	(,,		1	12,13,
	see the whole document		ļ	16,20
	sec the whole document		1	•
	· -	/	ł	•
<u> </u>	er documents are listed in the continuation of box C.	X Patent family r	nembers are listed in	acenex.
* Special cat	regaries of cited documents :	Later document pub	listed after the intern	national filing date
"A" documi	ork defining the general state of the art which is not ared to be of puricular relevance	or priority date and	i not in conflict with the principle or the	the anniestion but
"E" carner of	focument true published on or after the international	invention K' document of partic	der relevance; the cl	aimed inversion
	nt which may throw doubts on priority d.mm(r) or a cited to establish the publication date of another	involve un inventiv		ernent is taken alone
CITATION	or other special reason (as specified) at reference to an oral disclosure, use, exhibition or	document of partici- cannot be consider	ed to involve an inve	ntive step when the
other n	MERRI		neg with one or mor	
	nt published prior to the international filing date but an the priority date claimed	E' document member	of the same patent fa	mily
Date of the	actual completion of the international search	Date of mailing of t	he international sear	ch report
31	May 1996		07. 06. 96	
Nume and m	sailing address of the ISA	Authorized officer		
	European Patera Office, P.B. 3318 Pasendaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk			
	Tel. (+31-70) 340-2040, Tx. 31 651 epo nl. Fax: (+31-70) 340-3016	Rieutori	. A	j
- PCT/ISA/	218 (second sheet) (July 1992)			<u></u>

Form PCT/ISA/218 (second short) (July 1992)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Intro onal Application No PCT/AT 96/00034

· (*********	DOCHMENTS CONTINUED TO BE THE CHANGE	PCT/AT 96/00034
ategory *	DOOD DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
		ELEVAR IS CAIM NO.
A	IBM TECHNICAL DISCLOSURE BULLETIN, vol. 37, no. 09, September 1994, NEW YORK US, pages 623-624, XP000473530 "locking pin design for double-sided brush clean tool" see the whole document	1.8,28,
A	EP.A.0 444 714 (SEZ) 4 September 1991 cited in the application see abstract; figure 1	1
A	US.A.5 168 886 (THOMPSON) 8 December 1992 cited in the application see column 3, line 16 - column 4, line 30; figures 5,7,8	1 .
A	DE.A.42 32 902 (ZEJDA) 31 March 1994 cited in the application see figures 1.3	1

		j
	•	
		,
}		
	·	
}		
ļ		
	·	
ļ		
l		

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

information on patent family members

late onal Application No PCT/AT 96/00034

			PCT/AT	96/00034	
Patent document cited in search report	Publication date			Publication date	
EP-A-402900	19-12-90	DE-A- DE-D- JP-A- US-A-	3919611 59007983 3025949 5093550	29-12-90 26-01-95 04-02-91 03-03-92	
EP-A-635872	25-01-95	US-A- EP-A- AU-B- AU-B- DE-D- DE-T- DE-T- EP-A- US-A- US-A- WO-A- WO-A- US-A- US-A- US-A- US-A- US-A- US-A-	5168887 9644580 121220 7794891 7961391 69108908 644580 0530230 0528995 5445172 5357991 5377708 9118414 9117897 5222310 5156174 5235995 5431421	08-12-92 22-03-95 15-04-95 10-12-91 10-12-91 18-05-95 16-11-95 19-11-95 19-03-93 29-08-95 25-10-94 03-01-95 28-11-91 28-11-91 29-06-93 20-10-92 17-08-93 11-07-95	
JS-A-4788994	96-12-88	JP-C- JP-B- JP-A-	1648760 3009607 63153839	13-03-92 08-02-91 27-06-88	
EP-A-444714	04-09-91	AT-B- AT-T- CA-A- DE-D- DE-D- EP-A- JP-A- JP-A- JP-C- JP-B-	389959 105972 1369929 3889073 3889672 6316296 5283395 7015150 1249682 1811510 5014791	26-02-90 15-06-94 10-11-92 19-05-94 23-06-94 17-05-89 29-10-93 22-02-95 26-09-89 27-12-93 25-02-93	

Posts PCT/ISA/200 (patent farsily series) (July 1992)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

	information on paicet family members			PCT/AT 96/00034		
Patent document cited in search report	ent Publication Patent fa port date member		nily (s)	Publication date		
EP-A-444714		-A-ZU	4903717	27-02-90		
US-A-5168886	68-12- 9 2	US-A- US-A- US-A- US-A- US-A- US-A-	5357991 5377708 5235995 5431421 5230743 5224504	25-10-94 03-01-95 17-08-93 11-07-95 27-07-93 06-07-93		
DE-A-4232902	31-03-94	NONE				
•						
			•			
•						
			÷			
•.						
•						

【公報種別】特許法第17条第1項及び特許法第17条の2の規定による補正の掲載 【部門区分】第7部門第2区分 【発行日】平成12年6月13日(2000.6.13)

【公表番号】特表平10-508157

【公表日】平成10年8月4日(1998.8.4)

【年通号数】

【出願番号】特願平8-532845

【国際特許分類第7版】

H01L 21/304 341

21/306

21/68

(FI)

H01L 21/304 341 N

341 C

21/68

N S

21/306

手校ሽ正書

平成12年1月5日

特許庁長官 股

」、事件の表示

传順平8 - 532845号

2. 槍正をする骨

名称 エスイーゼット・セミコンダクター - イクイブメント・ ツペーア・フェア・ジ・ハルブライターフェルティグング・ エーゲー

3. 作 辑 人

東京都千代田医羅が開る丁目7億2号 鈴葉内外海特許法律事務所内

- 4. 自見制型
- 5. 補正により減少する請求項の数 1.4
- 6. 横正の対象

背状の範囲

- 7. 始正の内容
 - (1) 請求の範囲全文を別議のとおり訂三する

請求の範囲

1. ウエハ状質品の変容解材が、Qu_.(13) を中心に回転するリング (3) を脅えう点。

期記リング (3) と欲するように、ウエハ状製品 (7) の外額周辺部と飾り合う後本の保持フィンガー (4) を有しており、

クエハ状態品 (7) の外側内辺部と関り合う保持フィンガー (4) の炊飯が、 リング (3) の間から網路を隔てて配置される点、に特徴を有する。

ウニハ状製品(7)を収容する館(1)内に設けた回転装着部材(3.4)の 内部において、ウエハ状製品(7)に必要核を貼ずための少なくとも1つのノメ ル(10,11)によって、ウエハ状製品(7)、特に、シリコンウエハを処理 接て処理する栄養。

- 2. 保持フィンガー (4) が、ウエハ状製品(7)の外側周辺領と弾性的に 関り合う14末項 1 形態の監視。
- 3. 保持フィンガー (4) が、スプリング弾性を得えるように形成される頃 東項2 記憶の製造。
- 4. 保持フィンガー (4) お、リング (3) 内にスイベル機体で放着されて おり、クエへ状態品 (7) の最ら外側の周辺的と原合する保持フィンガー (4) の成態を任力内内側へ付分する少なくとも1つのスプリング (23) の作用を受 ける指求項2記載の態度。
- 5. ウニハ状豆品 (7) の外内部と関ビする保持フィンガー (4) の単語が 関節 (2.6) を帰えており、ウエハ状剤品 (7) の周辺終が南記証券と住合する 防水頂 (-4の)・すれか 1記載の辺辺。
- 保わフィンガー(4)が、リンケ(3)から上方に向かって突出する資本項1-5のいずれか1記載の装在。
- 7. ウエハ状製品 (7) の表裏両大衣団の1つに以母政を付与するための少なくとも1つのノズル (10, 11) が、リング (3) の回転車 (13) に沿って延住しており、このノズルは、ノズル収容協員にスイベル連軸を行わせることによって、ウエハ状製品 (7) の周辺部に対して製築することができる指来項1ーものいずれか1 記載の報配。

- 8. ノズル収等約型のスイベル動が、リング(13)の降転動(13) と早行に整合しており、リング(3)の動(13)から降破を隔てている額及項7記収の設定。
- 9. ノズル収容結婚のスイベル値が、リング(3)の回収額の外別に位置する約束項8 記憶の鉄壁。
- 10. 各ノメル (10, 31) が、ウェハ状製品 (7) の表表所改領の1つに 専用に取けられる資味項1~9のいずれか1記載の監査。
- 11. ノベル (10, 11) は、ウェハ状製品 (7) の1つの変後に沿って製 節可能である詰束項1-10のいずれか1記録の変種。
- 1.2. リング (3) 用の軸受体 (2) 内に少なくとも1つの吸引ディンネル (1 「0) を有する請求項1ー11のいずれか1記載の技能。
- 13. 製引チャンネル (16) が極方向に外方と連絡する資本項12記載の藝 伝。
- 14. 保持フィンガー(4)は、その自由関節に内側に向かって関数するV字 状の凹部(26)を分する排水項1-13のいずれか1記載の基礎。
- 15. 保持フィンガー (4) が、保持フィンガー (4) とリング (3) とから なるパスケットの回転組 (13) に対して保育をなす数求項1-14のいずれば 1配数の装置。
- 16. 張カスプジング(28)が、ウエハ状型品(7)が固定的に保持される 保持フィンガー・(4) の自由増露に取り付けられるとともに、リング(3)にも 取り付けられる領水項4ー15のいずれか! 配収の速度。
- 17. ウニー伏賀品の議製面(9)上において原内フィンガー(4)の自由場類と開放するピン(43)が設けられており、
- ウェハ鉄製品 (?) と向き合って経歴されるスイベル可数を行う物制部材 (4 2) が、上方から保持フィンガー (4) に取り付けられる資ス項 1 - 1 6のいず れか1 記憶の変歴。
- 18. 特別部は(42)は、保持的は(4)の自由場部において、和(40) を中心にスイベル運動を行うように接着される情求項17記載の装置。
- 19. 飛燈(41)が、レバー(44)を介して抑制解材(43)と一体化さ

TO A TABLE AND A

れるは水項17支たは18記役の装置。